

# 小論文解答例

「SDGs について説明し、看護職としてあなたのできることを600字以内で述べなさい。」

## 出題の意図

受験者がアドミッションポリシーに示す看護師としての基礎的な学力を有しているかを評価することを目的とし、SDGs の理解度と看護職としての課題と課題解決に向けた考えを述べることができるかを判断するものである。

### 1. SDGs の理解

SDGs の17の目標と背景を正しく理解し、特に「保健」「ジェンダー平等」「教育」など看護職に関係する目標を自らの視点で捉えられているかを問う。

### 2. 医療・看護との関連付け

日常の看護実践や医療現場の活動を通じて、どのようにSDGs達成に貢献できるかを具体的に考え、説明できる能力を問う。

### 3. 課題解決の意識と行動力

個人としてあるいはチームとして、社会課題解決に向けどのような行動を取るかを論理的に示しているかを問う。

### 4. 文章構成力と論理的表現力

制限字数内で要点を整理し、読み手にわかりやすく、明確に伝える力を評価。

## 解答例

SDGs とは、より良い世界を目指すために2030年までに達成すべき持続可能な開発目標である。2015年9月の国連サミットで採択され、国際目標として貧困や飢餓の解消、保健・福祉の向上、教育の普及、ジェンダー平等の17の大きな目標と169のターゲットから構成されている。

看護職は、健康を軸に人々の生活全般に関わる仕事であり、特に「目標3：すべての人に健康と福祉を」は私たちに直接関係している。例えば、妊産婦や乳幼児の健康管理、感染症予防や生活習慣病の指導、地域住民への健康教育などを通して、健康格差を減らす支援が可能である。また、看護職は患者や家族の社会的状況に気づき、必要な支援機関や制度につなぐ役割も果たすことができる。さらに、多くの女性が従事する看護職がリーダーシップを発揮することは、「目標5：ジェンダー平等」や「目標8：働きがいも経済成長も」にも貢献できる。具体的には、研修や研究活動を積極的に行い、地域包括ケアや災害支援活動に参加することで、健康と安全の確保に寄与することが可能となる。

私は将来、地域医療や学校保健において、多様な背景を持つ人々に平等な医療・健康教育を提供することで、SDGsの達成に貢献したいと考えている。看護を通じて、誰一人取り残さない社会を目指すことが私にできる重要な役割だと認識している。